

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

・期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)は、必須記載項目です。
 ・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・ 労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	年代や人種に壁を作らない 困ったり悩んだりした仲間がいたら、一緒に助け合う環境					○			○		○					○		
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	様々なハラスメント行為はあってはならない「様々なハラスメントをしない、させない職場づくり」 定期的に安全大会を開催し、様々な意見を求め周知徹底に努める					○			○							○		
	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	労働基準法に遵守し、仕事もプライベートも充実させる取り組みの確保 繁忙期と非繁忙期における勤務体制の整備と対応 社内独自の休暇制度の実施								○									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	外国から技能実習生を積極的に雇用 生活環境の整備・サポート				○			○	○									
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	月1回の社内安全大会や毎日の危機管理意識(ヒヤリハット等)の徹底と教育			○				○										
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	メンタルヘルスの理解・対応法を社員で共有 柔軟な理解・対応を目指す		○															
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	女性も活躍できる職場環境の整備 60歳定年制度はあるが、本人の希望により再雇用し、高齢者が無理なく安全に活躍できる現場づくり				○			○	○									
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	年1回の健康診断の実施			○					○									
	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	スキルアップ向上の資格取得支援					○			○	○								
	【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済									○		○							
	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	社内や現場事務所におけるゴミの分別の徹底 使えるものの再利用										○	○	○	○	○			
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	エネルギーは世界の限られた資源と捉え、社員一人基本的な節約を心掛ける							○				○						

13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	ガソリン車の定期的な点検や整備をし、社員へエコドライブの取り組みを行い、CO ₂ 削減に努める							○					○	○		
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	有害化学物質を把握しており、自社では取り扱わないよう配慮している		○			○				○	○					
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	災害協定の締結 河川工事などを行う際は、自然環境や生態系を維持するために工事箇所から移動させ、工事終了後は戻し、自然に悪影響を及ぼさないように十分に配慮している。社員にも徹底している					○								○		
環境	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境						○										
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境			○		○	○						○	○	○	○	
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境												○				
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境						○							○			
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境												○	○	○	○	
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境						○						○	○	○	○	
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	社内安全大会において、実際にあった事例を挙げ、社員へ関与しないよう周知徹底を行っている														○	
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	コンプライアンス遵守を掲げ、不正競争行為に関与しないことを社員に周知徹底を行っている														○	
公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	取引業者の権利を侵害しないために情報漏洩の徹底を行っている						○	○								
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	社内研修を行い、情報管理の周知徹底を行っている 紙ベースの個人情報においては、管理者が施錠できる場所で保管・管理をしている														○	
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																○
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会						○		○		○		○	○	○	○	○
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	ICTやドローンなどを現場に積極的に取り組み、最新の技術を取り入れている		○										○			
製品・サービス	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	ISO9001の取得 JIS9001の取得										○					
30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境						○							○	○	○	○
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	近隣住民と積極的に交流 様々な意見があった場合は社内全体で共有把握し、すぐ対応できる体制を整えている				○						○		○	○	○	○

【その他独自に行っている取組】